



南伊豆町 手石地区津波避難マップ (1/2)

地震だ、津波だ、すぐ避難！

南伊豆町は津波の到達が極めて早いため、的確かつ素早い避難が必要です
大きな揺れを感じたら、ただちに高台などの安全な場所に避難してください

白津横

背戸屋

上谷戸

鈴木屋

青龍寺墓地

一次避難地
海拔 15m
大林広場

小坂山

谷戸急傾斜奥

土取洞

旧明星学苑前

松屋上

元屋上

弥陀山

海岸線15m

弓ヶ浜大橋

手石港

16

津波避難の心得

- ① まず、**我が身の安全を真っ先に考えること**
・自分がががをしては、避難もままなりません。
- ② **素早く避難を開始すること**（地震発生から3分で避難開始）
・南伊豆町は最短約6分で津波が到達します。震が残っていても、できる限り急いで避難しましょう。
- ③ **あらかじめ避難先を把握しておくこと**
・災害はいつ起るかわかりません。避難する場所を普段から確認しておきましょう。
- ④ **素早い避難をすること**（1秒で1m進む避難をしましょう）
・津波はとても早いため、のんびり歩いていては間に合いません。
- ⑤ **避難を妨げる問題がどこにあるか把握しておくこと**
・円滑な避難のために、予め地域のどこに避難を妨げる問題があるか把握しておくことが重要です。
- ⑥ **避難を妨げる問題に対して対策を講じ、解消すること**
・地震で家具が転倒すると、ケガをするばかりか、迅速な避難ができなくなります。安全に避難するためには、家庭や地域で出来る地震対策（家具の固定・通路の整理・耐震化）が重要となります。

その他留意事項

- **徒歩により避難すること（車による避難は原則禁止）**
・ちょっとした原因で車は通行できなくなり、津波に巻き込まれる危険性が高くなります。
- **財産（家財や持ち船等）の保全や持ち出しはあきらめること**
・過去の津波災害では、貴重品を取りに戻って津波に巻き込まれた人、船が心配になり様子を見に行って準備に巻き込まれた人など、数分の差で命を落とすケースもあります。
- **堅い物（岩場や堤防等）からできるだけ離れること**
・津波に飲み込まれた場合、死因の多くは、砂やコンクリートなどの堅い物にたたきつけられて、気絶したり、負傷して水死するケースが多いです。

まず確認！

- あなたのお住まいはどちらですか？
 あなたのお住まいに何分で津波がきますか？
(例) 5分

- 最寄りの津波避難場所はどこですか？
(例) 土取洞

一次避難地：大林広場
指定避難所：南伊豆東中学校
救護所：南伊豆中学校

土砂災害 110番

南伊豆町役場地域整備課 0558-62-6277
地域防災に関するお問い合わせ先
南伊豆町役場総務課 0558-62-6211
静岡県芦川振興局 0558-24-2004
手石公会堂 0558-62-3081
手石消防詰所 0558-62-0440

静岡県土木総合防災情報

サイボスレーダー (SIPoS-RADAR)

県内の最新の防災情報を発信するインターネットサイト。
リアルタイムの河川の水位・雨量・気象情報、洪水予報・土砂災害警戒などの防災情報を発信しています。
携帯電話からの利用は左上のQRコードをご利用ください。

災害用伝言ダイヤル

1171 にダイヤル

1 で録音 ⇒ 家宅の電話番号 を市街両番からダイヤル
2 で再生 ⇒ 被災地の方の電話番号 を市街両番からダイヤル

私は〇〇です。〇〇〇に避難しています。

（凡例）

	一次避難地・指定避難所	地震発生から14分未満で浸水開始
	高台	地震発生から14～15分で浸水開始
	地域集合場所	地震発生から15～16分で浸水開始
←	避難方向（メイン）	地震発生から16～17分で浸水開始
←	避難方向（サブ）※避難方向（メイン）に避難できない場合は、避難方向（サブ）で避難すること	地震発生から17～18分で浸水開始
/	特に急いで避難するエリア	※5分で避難開始、1時間に1m進む避難では危険があるエリア
■	砂防えん堤	地震発生から18～19分で浸水開始
△	がけ崩れ危険箇所・区域	地震発生から19～20分で浸水開始
---	がけ崩れ防止施設	地震発生から20分以上で浸水開始



S=1:5,000

平成28年8月作成